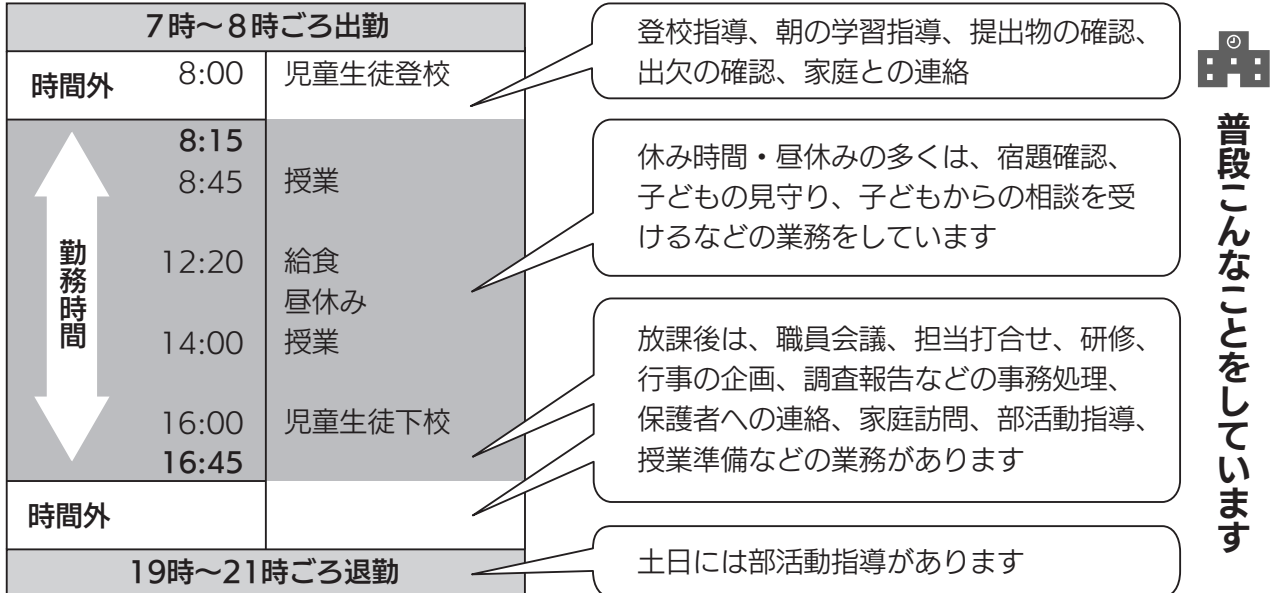


学校における働き方の見直しについて

「子どもの教育の質の維持・向上」のため、市教育委員会では学校教員の働き方の見直しを進めています。

くわしくは 学校教育課 教育指導係 ☎21-5181

日光市の教員の勤務の例



教員への調査の結果、市の教員の8割が、平日2時間以上の残業と、休日出勤をしています。残業代は固定制度で、平日のみ、1日あたり数百円が支給されています。

教員の声

じっくり教材の準備をして、子どものためにもっとよい授業をしたいです

子育て中なので、仕事は家に持ち帰り、夜中に仕事をしています

授業後、「もっと準備の時間があればこんなこともしてあげられた」と思うことがあります

朝から子どもの対応と授業で、トイレに行く暇もありません

もっとゆっくり子どもの悩みや話を聞いてあげたいです

下校後、バス停や駅までの付き添いをするとなりの勤務時間はわずかです



このように睡眠不足や疲労がたまままでは、児童生徒への教育に悪影響を及ぼしかねません。そのため、市は教員が心身ともに健康で本来の業務に十分関わることで、授業をはじめとする教育活動の質を高め、子どもにとってよりよい学びができる環境づくりを目指し、学校での働き方の見直しを進めています。

具体的には、「日光市学校における働き方改革基本方針」を策定し、4月から実施します。市教育委員会と学校は、この方針に基づいて改善の見直しを進めていきます。

各学校から、教職員の働き方の見直しについてご相談やご理解、ご協力をお願いすることが今後あることと思いますので、よろしく願います。